

管理部

福島が誇る美味しい旬を全国へ
JAタウン JA全農福島 ショップ

JAタウンとは???

全国農業協同組合連合会（JA全農）が運営する、インターネットの通信販売サイトです。「もっと近くに美味しいニッポン」をテーマに、全国の県本部やJAなどが、各産地で育む農畜産物や特産品を、産地直送でお届けします。



JAタウン
JA全農福島 ショップ

JA全農福島はJAタウンを通して、福島が誇る美味しい旬の農畜産物を、全国各地にお届けしています。

「離れて暮らしている息子・娘に、福島のお米を送ってあげたい」「贈答用に福島牛を贈りたい」「家でもお取り寄せしたい」...そんなご要望にお応えいたします！

商品紹介

【お米】

天のつぶ・コシヒカリ、ひとめぼれなど、豊かな水と大地が育てた「ふくしまの米」



【牛肉】

風味豊かでまろやかな味わい、色鮮やか良質の霜降りをもつ福島牛



【豚肉】

県内指定農家による限定生産「麓山高原豚（はやまこうげんとん）」



【ジュース】

福島県産の桃、りんご、トマト等、美味しさをギュッとしぼった各種ジュース



【加工品】

福島特産の加工品はいかがですか？



【野菜・果物】

愛情たっぷり育てられた、福島の野菜と果物



【スイーツ】

全農福島直営店「ジェラートカザロ」のジェラート



詳しくは「JAタウン福島ショップ」で検索、またはこちらから↓

<http://www.ja-town.com/shop/c/c2501/>

2月にお届けする材料を使用したレシピです

JA いろいろ食材
おすすめ
レシピ

恵方巻き



●材料は2人分が基準になっております。
●盛付例はイメージです。
※材料の野菜がない場合は家庭にあるお好きな野菜をお使い下さい。

材料

- ・刻みあなご.....80g
 - ・南鰯入たたき.....150g
 - ・ご飯.....2合
 - ・巻き寿司用のり.....5~6枚
 - ・きゅうり.....1本
 - ・レタス.....1枚
 - ・サラダ油.....少々
- A
- 卵.....2個
 - 砂糖.....大さじ1/2
 - だし汁.....大さじ2
 - 塩.....少々
- 〈寿司酢〉
- 酢.....70cc
 - 砂糖.....大さじ2
 - 塩.....小さじ1

作り方

- ①温かいご飯に寿司酢をまわしかけ、切るように混ぜ合わせる。
- ②フライパンにサラダ油を熱し、混ぜ合わせたAを流し入れ、出し巻卵を作る。
- ③きゅうりと出し巻卵は巻きやすい太さに切っておく。
- ④まきすのりを敷き、奥3cmほど残して寿司飯を広げる。きゅうり、出し巻卵、温めた刻みあなごを並べ、手前から巻いていく。
- ⑤④と同じように、きゅうり・レタスと南鰯入りたたきをのせて巻いていく。

今月の主な行事予定

2月1日	園芸部	養蚕セミナー ~2日
2月2日	畜産部	JAグループ養豚飼育者協議会全体研修会 ~3日
2月13日	畜産部	JAグループ福島酪農家全体研修会
2月14日	畜産部	JAグループ和牛繁殖農家全体研修会
2月19日	米穀部	米穀事業推進委員会
2月24日	米穀部	「ふくしまプライド」フェア ~26日

ラジオ福島

午前5時15分~25分
放・送・予・定

「農家の皆さんへ」

- 2月5日 畜産部 生乳販売情勢について
- 2月6日 園芸部 営農相談室
- 2月12日 生産資材部 農業機械レンタル事業について
- 2月13日 米穀部 営農相談室
- 2月19日 JAライフイベント部 JA葬祭事業について
- 2月26日 営農企画部 農業技術センター業務について

東北地方の長期予報



＜予想される向こう1か月の天候＞

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

東北日本海側では、平年に比べ曇りや雪の日が多いでしょう。東北太平洋側では、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。

向こう1か月の平均気温は、低い確率70%です。降水量は、東北日本海側で多い確率50%、東北太平洋側で平年並または少ない確率ともに40%です。日照時間は、東北日本海側で少ない確率50%、東北太平洋側で平年並または多い確率ともに40%です。東北日本海側の降雪量は、多い確率50%です。

週別の気温は、1週目は、低い確率70%です。2週目は、低い確率60%です。3~4週目は、平年並または低い確率ともに40%です。

＜向こう1か月の気温、降水量、日照時間、降雪量の各階級の確率(%)＞

1月27日~2月26日	【気温】東北地方		
	70	20	10
	【降水量】東北日本海側		
	20	30	50
	【降水量】東北太平洋側		
	40	40	20
	【日照時間】東北日本海側		
	50	30	20
	【日照時間】東北太平洋側		
	20	40	40
	【降雪量】東北日本海側		
	10	40	50

＜気温経過の各階級の確率(%)＞

1月27日~2月2日	70	20	10
2月3日~2月9日	60	30	10
2月10日~2月23日	40	40	20

凡例： 低い(少ない) 平年並 高い(多い)
(仙台管区气象台 発表)

編集後記

節分の季節になりました。豆まきといえば、幼稚園でも小学校でも「落花生」をまいていたので、他県の友人に「豆まきは大豆でしょ?」と言われ、衝撃を受けた覚えがあります。「落花生はまいたあとで回収して食べられるよ!」と、落花生の良さを必死にアピールしたのを思い出します。

調べてみると、大豆をまくのが本来のやり方ようで、古来、大豆には穀霊が宿ると考えられ、大豆を使って邪気を払ったのだとか。また、通常はその家の家長が豆まき役ですが、年男・年女や厄年の人があまくと、より縁起が良いのだそうです。

今年、ちょうど厄年の私は、「これは豆まきをせねば」と俄然やる気が出てきました。一方で、厄年の年齢分、がつつり豆を食べられることが、嬉しいような、切ないような...